

あなたへ ～君とあなたが歩む次の道～

旅立ったあなたへ
もう戻らないあなたの
想いを乗せて この歌を歌いたい

増えない思い出
もう戻らないあなたが
くれた最高の贈り物 それは君なんだ

時にはくだらない喧嘩もしたんだろう
一歩も引かない君は あなたに似てんだな

だからじゃないけど
でも だからこそ君は

あなたの分まで 明日の分まで
生きたかったはずのあなたの分まで
精一杯生きて 精一杯笑って生きていかなくちな

温かい記憶と 山積みのエピソードは
いつも いつだって すぐに取り出して

悲しみ 苦しみ
どうしようもないなんて時にも
だから君は一人じゃないんだよ

だからじゃないけど
そう いつまでも君は

あなたの分まで 明日の分まで
生きたかったはずのあなたの分まで
精一杯生きて 精一杯生きていく中で

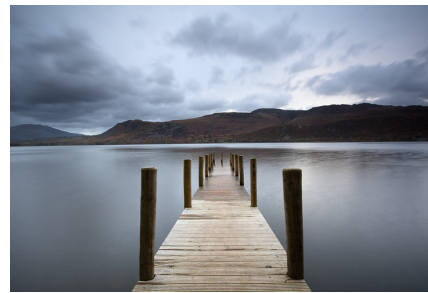
抑えようのない後悔があり
生きていく ための光が
消えてしまいそうな そんな時は見渡してごらん
ほらここにも ほらここにも
君を必要としている人がいる
ほら また一人

旅立ったあなたへ
もう戻らないあなたの
想いを乗せて この歌を歌うよ

短いんだけども ありがとうと伝えたい

そして君にこの歌を贈るよ

作詞・作曲 石川慎二



どうしても伝えたい思いが僕の中にあった。どうしてもそれを伝えたい人がいる。
僕なりにそれを一番伝えられる方法は何か？その答えが、音楽そして歌詞を通して伝えるというこの方法
でした。

この曲は、家族・親友・尊敬する人など大切な存在を失ってしまった人に贈りたい。

例えばそれが病。例えばそれが突然の自然災害。例えばそれが不慮の事故。それぞれの場面によって悲しみが
薄れる訳では決していない。

後悔が襲う日。自分を責める日。悲しみが襲いどうしようもない日。生きていく為の光を見失ってしまう日。
どんな日々でも、本当は生きたかった大切な人の分まで精一杯笑って生きていくことこそが、もう戻らない
大切な人とあなたが歩む次の道だと伝えたい。

そして、そんな君を必要としている人がたくさんいるということも。

僕らはプロでもないし、影響力のある存在でもない。

だけど、この曲を通して伝えたい人やまだ出逢ったことのない人やこの先出逢うことのない人の小さな力、
小さな光になれることを願って。